

＜日本文学・言語・文化＞2018年文藻外語大学日本語文系国際研究集会

時間：2018年3月17日(土)9:20-17:00

会場：文藻外語大学至善楼13階

主催：文藻外語大学日本語文系

協催：One Asia Foundation

後援：公益財団法人日本台湾交流協会、教育部

時間	プログラム			会場
9:20-9:50	受付			至善楼13階
9:50-10:10	開会式			至善楼Z1307
	論文発表(発表20分、討論10分)			
	第一会場(文学)	第二会場(語学・教育)	第三会場(社会・文化)	
	至善楼Z1310	至善楼Z1307	至善楼Z1308	
	座長：横路啓子 (輔仁大学教授・学科長)	座長：邱學瑾 (台中科技大学教授・ 言語学部長)	座長：何思慎 (輔仁大学教授)	
10:20-10:50	李恭蔚 (長榮大学教授) 森鷗外的傳統抉擇與近代日本文學的 形成	齋美智子 (高雄第一科技大学助理教授) 命令形終止の定型表現——「右へ 倣え」を中心に	陳淑瑩、施忠賢 (文藻外語大学副教授) 臺灣布袋戲的傳承與發展——以 日本文樂之經驗為借鏡	
10:55-11:25	蔡宜靜 (玄奘大学副教授) 村上春樹作品における異国場所 設定の研究——作者と旅行関連 の角度から追究	黃思璋 (文藻外語大学助理教授) リスニングにおけるポーズの置 き方が内容理解に及ぼす影響 ——リーディングとの比較から	李珮蓉 (文藻外語大学副教授) 日本的核能政策與核武開發之可 能性初探	
11:30-12:00	柯混瀚 (中興大学講師) 晚清王治本《新瀉新繁昌記》初論	張汝秀 (文藻外語大学助理教授) サービスマーケティングによる文藻 外語大学の地域貢献に関する一 考察——学習意欲と教育効果に ついて	李嘉琪 (銘伝大学兼任講師) 日本恐怖片之女性像試析——以 『鬼水怪談』為主	
12:00-13:30	昼食 (会場：至善楼16階)			
	第一会場(文学)	第二会場(語学・教育)	第三会場(社会・文化)	
	至善楼Z1310	至善楼Z1307	至善楼Z1308	
	座長：金孝順 (高麗大学校副教授)	座長：葉淑華 (高雄第一科技大学教授・ 外国語学部長)	座長：蔡龍保 (台北大学教授・教務部長)	
13:30-14:00	王盈文 (中華大学助理教授) 中島京子「小さいうち」論—— 記憶の選別と検証	関口要 (実践大学助理教授) Speak Everywhere を利用した日 本語教育の発展可能性	安達信裕 (文藻外語大学助理教授) 台湾における愛国婦人会につい て	

14:05-14:35	金東僊 (立命館大学客員研究員) 植民地朝鮮における「近代文学」と日本語詩の創作	金秀英 (実践大学助理教授) N1相当レベル認定を目標とした日本語授業の試み	謝億栄 (文藻外語大学助理教授) 保健体育課程における異文化体験の新シラバス構築に関する一考察——B大学体育課程による文化体験シラバス試案
14:40-15:10	劉怡臻 (明治大学博士後期課程) 植民地臺灣における大和短詩について	李郁君 (長栄大学講師) 日本語学習アプリに関する一調査——台湾の学習者の利用状況を中心に	沈琮勝 (成功大学博士後期課程) 《臺灣新生報》日文版報導及其社會影響之研究
15:10-15:40	休憩 (会場: 至善楼 13 階)		
	日本語教育 意見交換コーナー 会場: 至善楼 13 階 開放空間 座長: 林淑丹 (文藻外語大学教授・学科長)	第二会場 (語学・教育) 至善楼 Z1307 座長: 黄淑妙 (成功大学副教授)	日本語教育 意見交換コーナー 会場: 至善楼 13 階 開放空間 座長: 林淑丹 (文藻外語大学教授・学科長)
15:40-16:10		久保田佐和子 (文藻外語大学助理教授) 台湾人交換留学生の日本留学の実態調査のための予備調査報告——文藻外語大学の場合	
15:15-16:45		方斐麗 (文藻外語大学助理教授) 提升日語專業閱讀能力及語言運用之有效教學策略——以「文章選讀」課程為例	
ポスター発表 (展示時間) 10:20-16:45 (発表時間) 13:30-15:40	【日本語教育実践報告】 会場: 至善楼 13 階 開放空間 発表者: 遲秀蘭 (文藻外語大学) テーマ: 翻轉教室於初級日語課程之嘗試 発表者: 蔡燕昭 (文藻外語大学) テーマ: 日語補救教學成效探討——以文藻五專日文一課程為例 発表者: 楊淑容 (文藻外語大学) テーマ: 畢業專題與培養學生未來就業能力之相關性 発表者: 陳貞雯 (文藻外語大学) テーマ: 同儕學習於初級日語文法課程的運用與課題 発表者: 郭雅芬 (文藻外語大学) テーマ: 自主學習を取り入れた授業——文藻外語大学専科部英語学科二年生の“会話 II”での試み 発表者: 童鳳環 (文藻外語大学) テーマ: 日本語遠隔授業の実践の可能性とその課題——文藻外国語大学進修部「日本語会話一」を対象に		
16:45-17:00	閉会式		